

(様式2(1))

事業所名 グループホームまんでんたるみ東

作成日: 令和 4 年 3 月 31 日

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	食料の備蓄は3日分、近隣の他事業所におけるの保管となっている。	1日分でも施設内での保持ができるようにする。以後、緊急時の備蓄品のやり取り、連携についての態勢等を整える。	・施設内で保持する1日分の備蓄量の検討を行う。 ・必要量を購入する ・緊急時の備蓄品における連携方法について、協議を行い明確にする	3ヶ月
2	4	コロナ禍であることもあり、運営推進会への施設外からの参加はなく、運営推進会議録として一方向からの発信、案内のみになっている。	ご家族様、地域包括等からの意見の聞き取りなど双方向でのやり取りが行えるような仕組みを作る。	・運営推進会議録を送付する際には、アンケートを同封し、返信をしてもらえるようにする。 ・意見箱を新たに設置。来訪時に案内も行い、気軽に意見を記入してもらえるようにする。	4ヶ月
3	6	人感センサーマット使用中の方について、検討している内容等についての書類が分かりにくい。ユニット、玄関共に電子錠で施錠している状況。	センサーマット使用の方の見やすい書類の整備。職員間での共有を確実にを行う。ユニットの電子錠を解除し、開放できる時間が少しでも持てる。	・書類の整備を行い、会議等を利用し周知を継続して行う。 ・人員体制が整っている時の電子錠解除について、会議を通して職員間でリスク等についても検討を行い、開放できる時間が持てるようにする。	4ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。